



学校再開 段階的に平時へ

5月25日(月)に学校が再開されました。一言で再開といっても、非常に変則的な形です。緊急事態が発生したら即座に変更になることも考えられます。

しばらく変則で

<5月25日(月)から29日(金)>

月曜日から隔日登校。午前中授業給食なし。

<6月1日(月)から12日(金)>

月曜日から翌週までの平日に隔日登校。

終日授業給食あり。

<6月15日(月)以降>

状況を見極めながら、市内で統一判断。

なぜ変則か？

都留市は感染症対策を出発点として、通常の夏休み以上の期間、家からも出られない生活だった児童が学校生活に自然に馴染み、心身の健全を保つことを大切にしています。

1クラスが20人以上の学校は、クラスを半数に分けて互い違いに隔日登校します。学級の構成が変わる附属小以上の緊急事態です。

災いはまだ？

見えない敵とのたたかいですが、ここで緊急事態宣言が解かれ、報道も穏やかさを取り戻しつつあるようです。しかし、多くの識者が冬に向けて第2波が来ると言っています。

新型コロナにとらみあうつもりでマスク着用での夏、インフルエンザも重ねて流行する秋から冬、粛々とたたかっていきます。

再開で児童は

学校再開が隔日半日で心配な児童の教室の様子かというと…。①落ち着いている。

②トラブルがない。 ③表情がとても良い。

④コロナ関連の約束が自然に守れる。

⑤勉強に熱心に取り組む。

のように良いことばかりです。この非常事態でも成長しているのは、家庭や地域のご指導のおかげだと感謝しています。

お知らせしたばかりで…

16名の職員を前号でご紹介したばかりですが、5月22日(金)メンバーが代わりました。

2年担任の天野裕美先生がご出産のため産前休暇に入りました。出産予定は7月です。昨年から引き続き受け持ちの2年生とは、臨時休業で結果的に数日一緒できただけでした。先生も2年生親子も笑顔に涙が浮かぶ写真撮影でお別れしました。元気で出産までがんばってください。

代替の先生

代替には白水明美(しらみずあけみ)先生が着任しました。10年ほど前に附属小にいたことがあるベテランの先生です。学校再開の25日(月)に勤務開始となりました。職員人数は変わらず16名。宜しく願いいたします。

これからの見通し

～ 最新情報 にて ～

- ・水泳指導 …市内小中学校は実施しない。
- ・夏休み期間…短縮の方向。
- ・親善音楽会…実施を見越して練習。ビデオ放送等で変則実施の可能性。
- ・1学期授業参観…実施しない方向。



<5月22日(金)登校日> 2年天野先生が産休に。さみしくもおめでとう。代わりは白水先生。

<5月25日(月)学校再開> 半日授業が再開しました。登下校のスクールガードの皆さんに感謝。

<校庭の駐車についてのお願い>

本校は自動車での送迎が必要な児童が普段から複数名存在します。ここで新型コロナウイルス感染症対策のために、自動車を利用しての登下校が増えています。また、県道信号からの校地への道は狭く、車のすれ違いも容易ではありません。また、アスファルトのゾーンだけで駐車すると出入りに危険もつきまといます。つまり、家族の自動車が児童の安全を脅かす可能性が増えています。

そこで、多くの車が入る下校時間帯等は校庭への駐車を可能とします。また、その際ルールがないと校庭が危険になりますので、混雑時には次のように利用してください。

